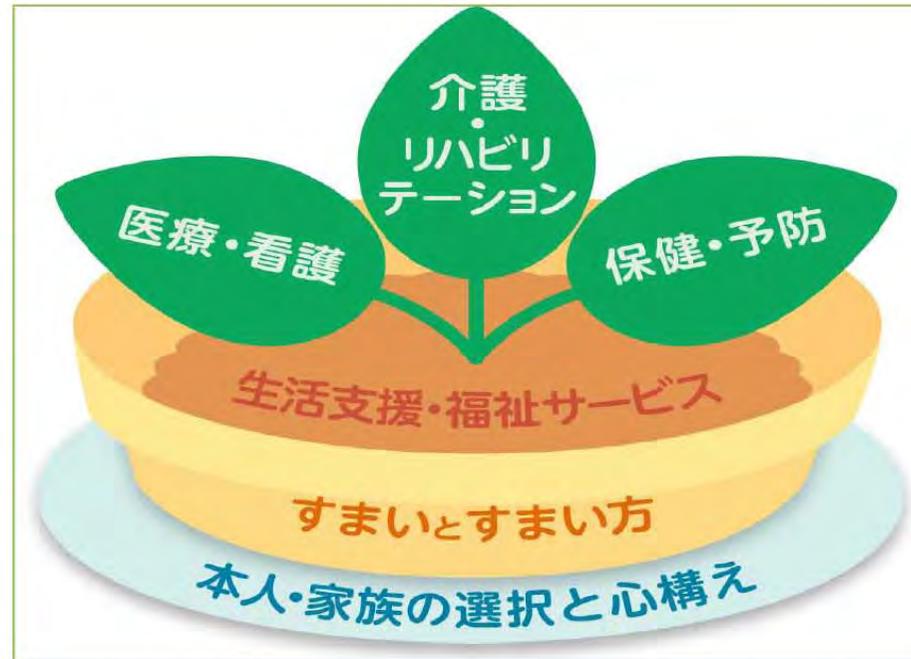


地域包括ケアシステムの捉え方

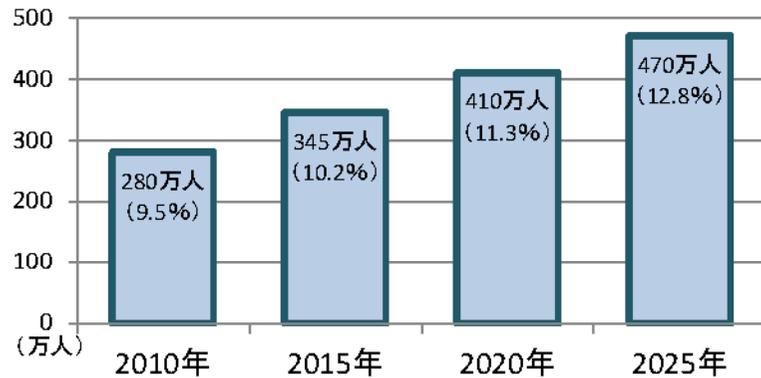
- 地域包括ケアシステムの5つの構成要素（住まい・医療・介護・予防・生活支援）をより詳しく、またこれらの要素が互いに連携しながら有機的な関係を担っていることを図示したものです。
- 地域における生活の基盤となる「住まい」「生活支援」をそれぞれ、植木鉢、土と捉え、専門的なサービスである「医療」「介護」「予防」を植物と捉えています。
- 植木鉢・土のないところに植物を植えても育たないのと同様に、地域包括ケアシステムでは、**高齢者のプライバシーと尊厳が十分に守られた「住まい」が提供され、その住まいにおいて安定した日常生活を送るための「生活支援・福祉サービス」があることが基本的な要素となります。そのような養分を含んだ土があればこそ初めて、専門職による「医療・看護」「介護・リハビリテーション」「保健・予防」が効果的な役目を果たすものと考えられます。**



在宅医療・介護の連携の推進 ～課題～

- 65歳以上高齢者のうち、「認知症高齢者の日常生活自立度」Ⅱ以上の高齢者が増加していく(図1)。
- 世帯主が65歳以上の単独世帯や夫婦のみの世帯が増加していく(図2)。
- 在宅医療・介護を推進するには、地域における医療・介護の関係機関の連携が重要であるが、現状では、訪問診療を提供している医療機関の数も十分とは言えず(図3)、また、連携も十分には取れていない(図4)。

(図1)「認知症高齢者の日常生活自立度」Ⅱ以上の高齢者の数と65歳以上高齢者に占める割合



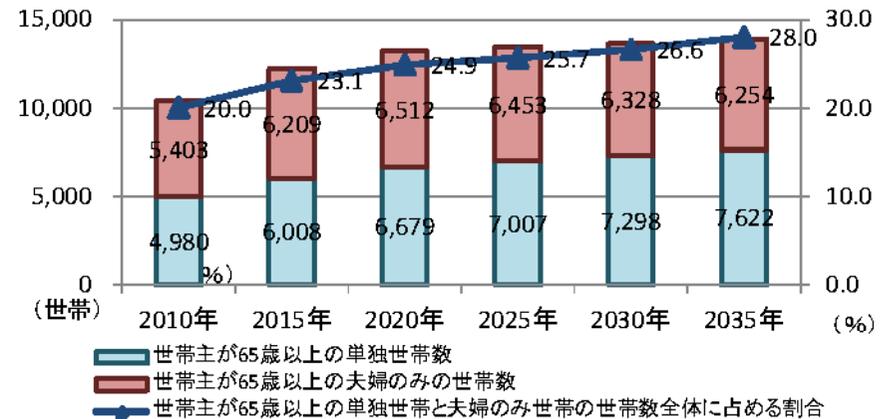
「認知症高齢者の日常生活自立度」Ⅱ以上の高齢者数について、厚生労働省

(図3)訪問診療を実施している医療機関

	箇所	対全数の割合(%)
病院	2,407	28.0
診療所	19,950	20.0
訪問看護ステーション	5,815	—

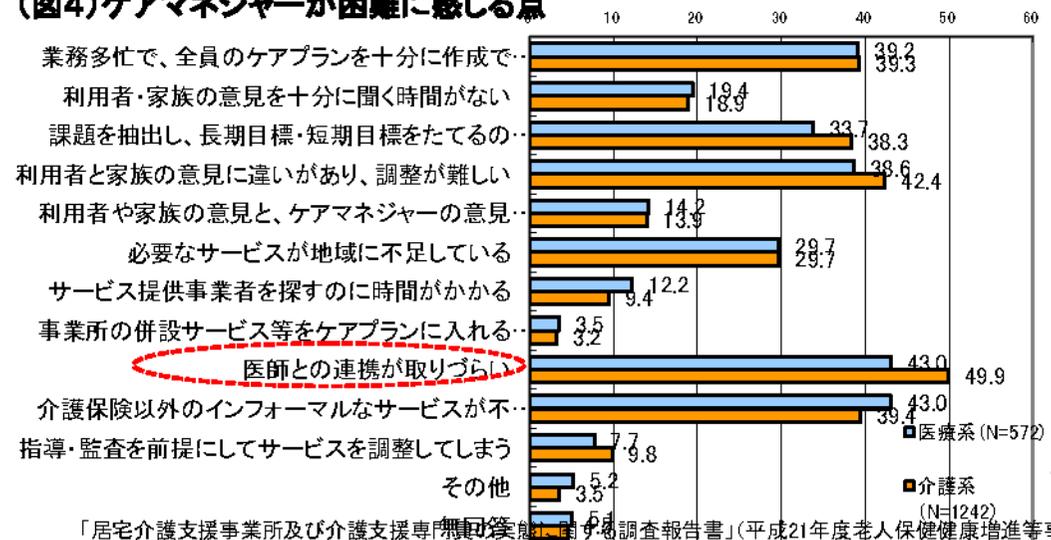
病院、診療所: 厚生労働省「医療施設調査(静態)」(平成23年)
訪問看護ステーション: 介護給付費実態調査(平成23年)

(図2)世帯数



国立社会保障・人口問題研究所、2013(平成25)年1月推計の「日本の世帯数の将来推計(全国推計)」

(図4)ケアマネジャーが困難に感じる点



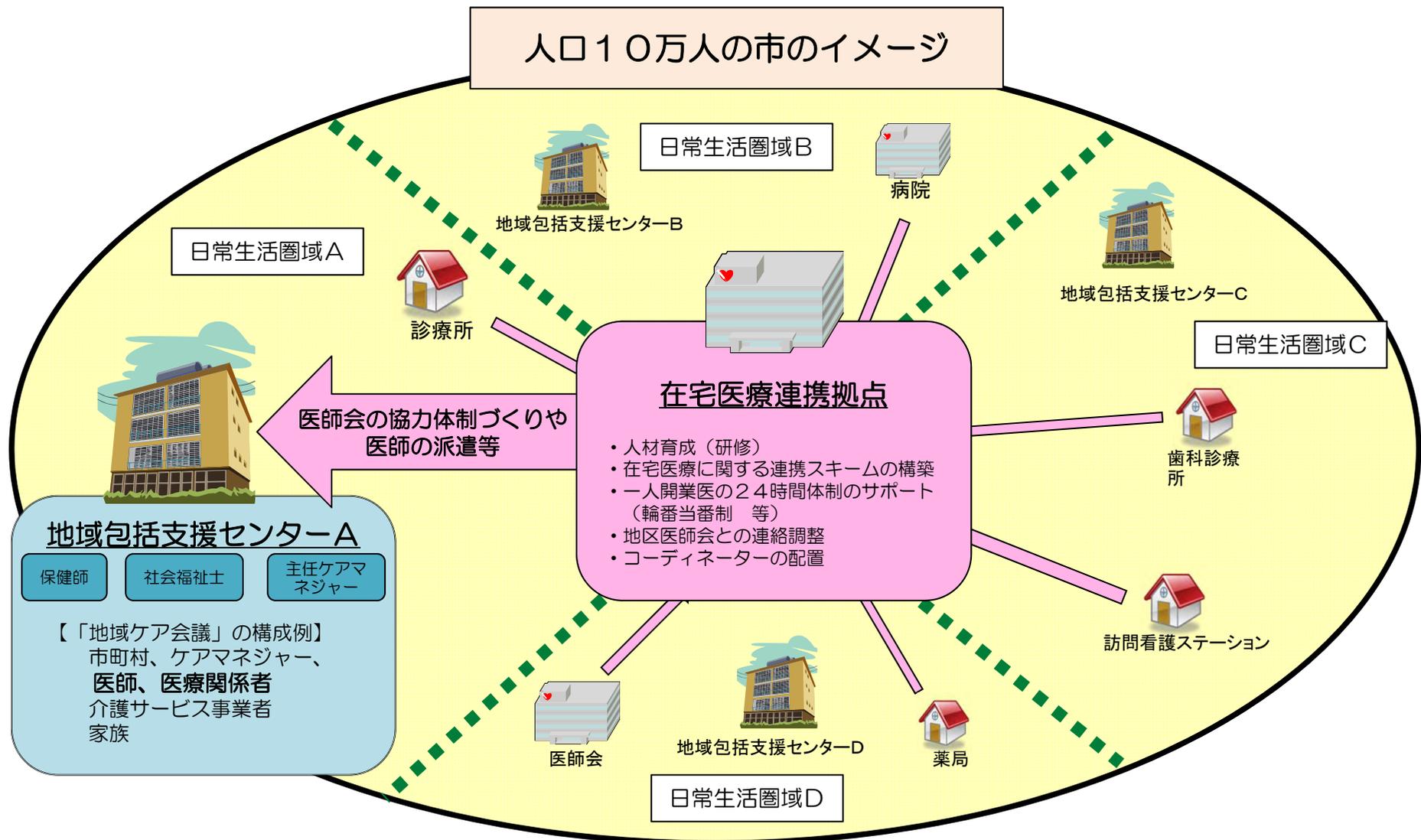
「居宅介護支援事業所及び介護支援専門員(ケアマネジャー)に対する調査報告書」(平成21年度老人保健健康増進等事業)

在宅医療・介護の連携の推進～現状と課題～

現状と課題

- 団塊の世代が75歳となる2025年には、75歳以上人口が2,000万人を超える。
→今後、在宅で医療・介護を必要とする人が増加
特に単身高齢者、認知症高齢者が増加
- 医療と介護のサービス提供者の連携が十分取れていないという指摘がある。
→地域包括ケアシステムの実現のためには、医療と介護の連携がますます重要
- 医師との連携に困難を感じるケアマネジャーが約5割、地域包括支援センターが約2割
→介護側からの医療への連携はハードルが高く、医療側からの取組の強化が必要
- 現在の在宅医療と介護の連携に関する取組は、面的な展開に至っていない。
→医療と介護を一体的に提供できる体制整備を図るためには、地域の医師会等と連携しつつ、市町村が積極的に関与することが必要
特に地域包括支援センターが、橋渡し役となることが期待される

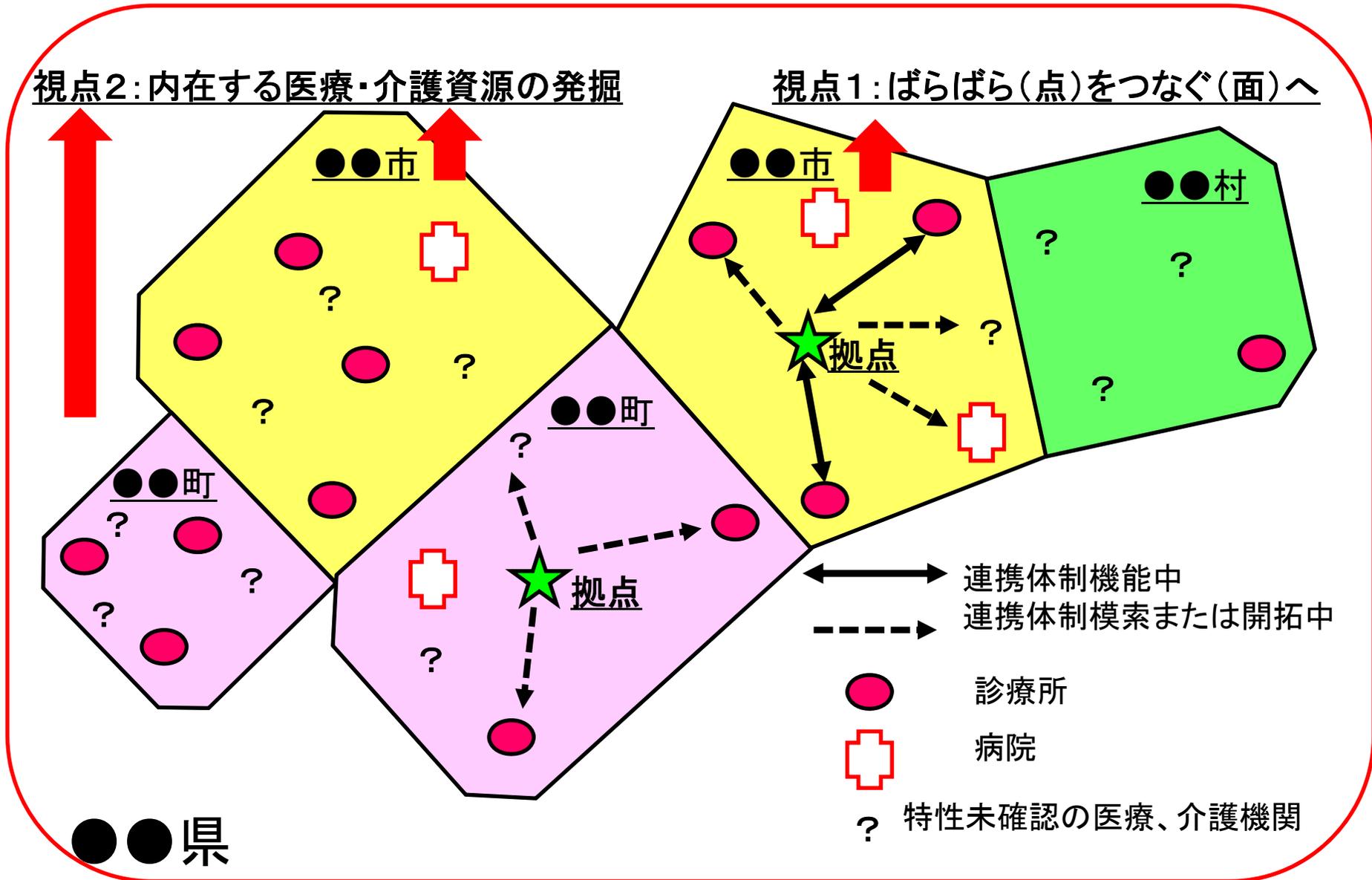
地域包括ケア体制について(イメージ)



※ 地域包括支援センター及び在宅医療連携拠点の連携は、地域の実情により柔軟に行う。

〔 資料:2012年7月11日厚生労働省在宅医療連携拠点事業説明会より 〕

在宅医療連携拠点と都道府県の役割



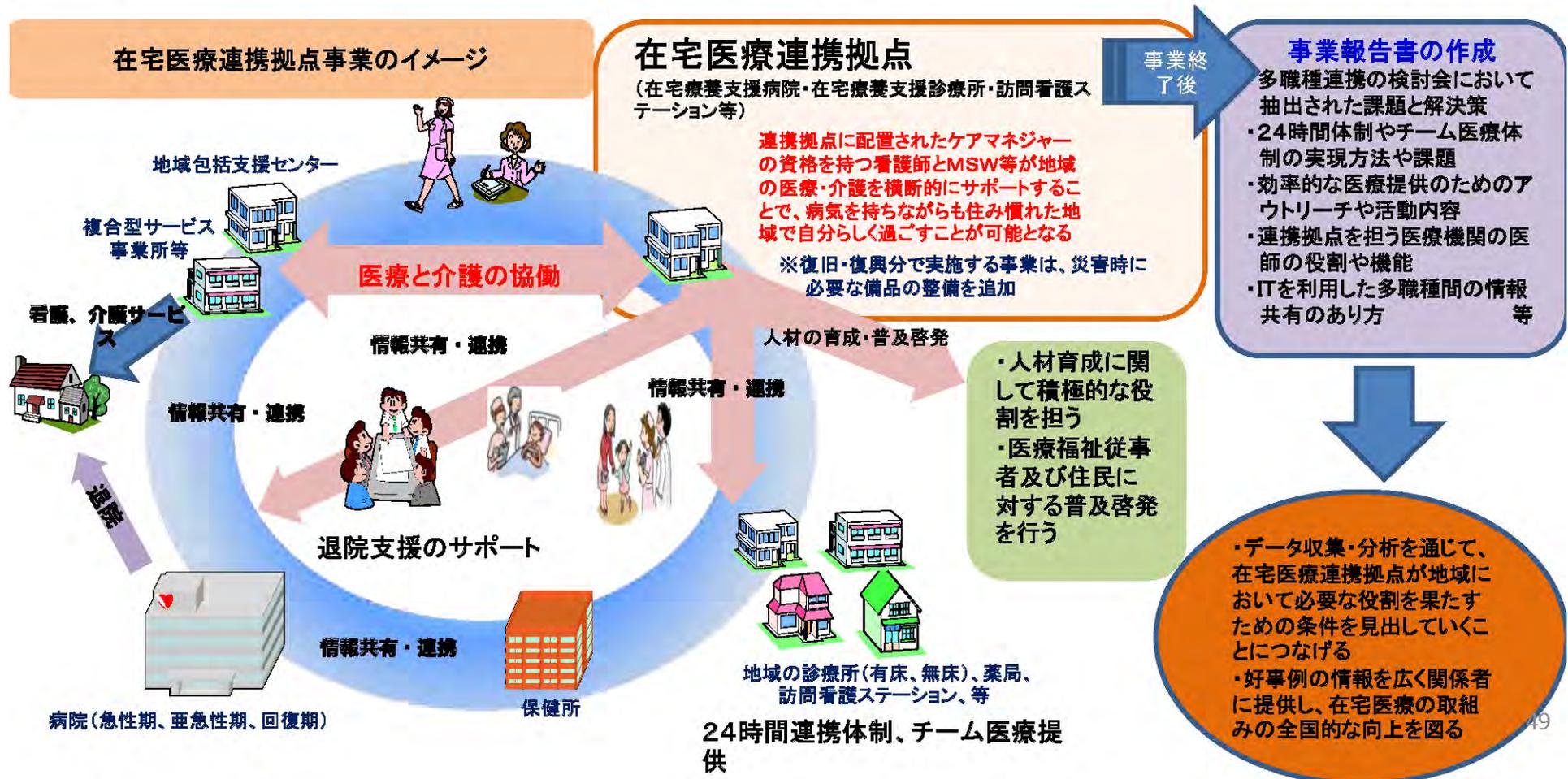
在宅医療連携拠点事業

24年度予算 2,058百万円 (H23 109百万円)

重点化分 1,010百万円
 復旧・復興分 1,048百万円

■本事業の目的

- 高齢者の増加、価値観の多様化に伴い、病気をもちつつも可能な限り住み慣れた場所で自分らしく過ごす「生活の質」を重視する医療が求められている。
- このため、在宅医療を提供する機関等を連携拠点として、多職種協働による在宅医療の支援体制を構築し、医療と介護が連携した地域における包括的かつ継続的な在宅医療の提供を目指す。



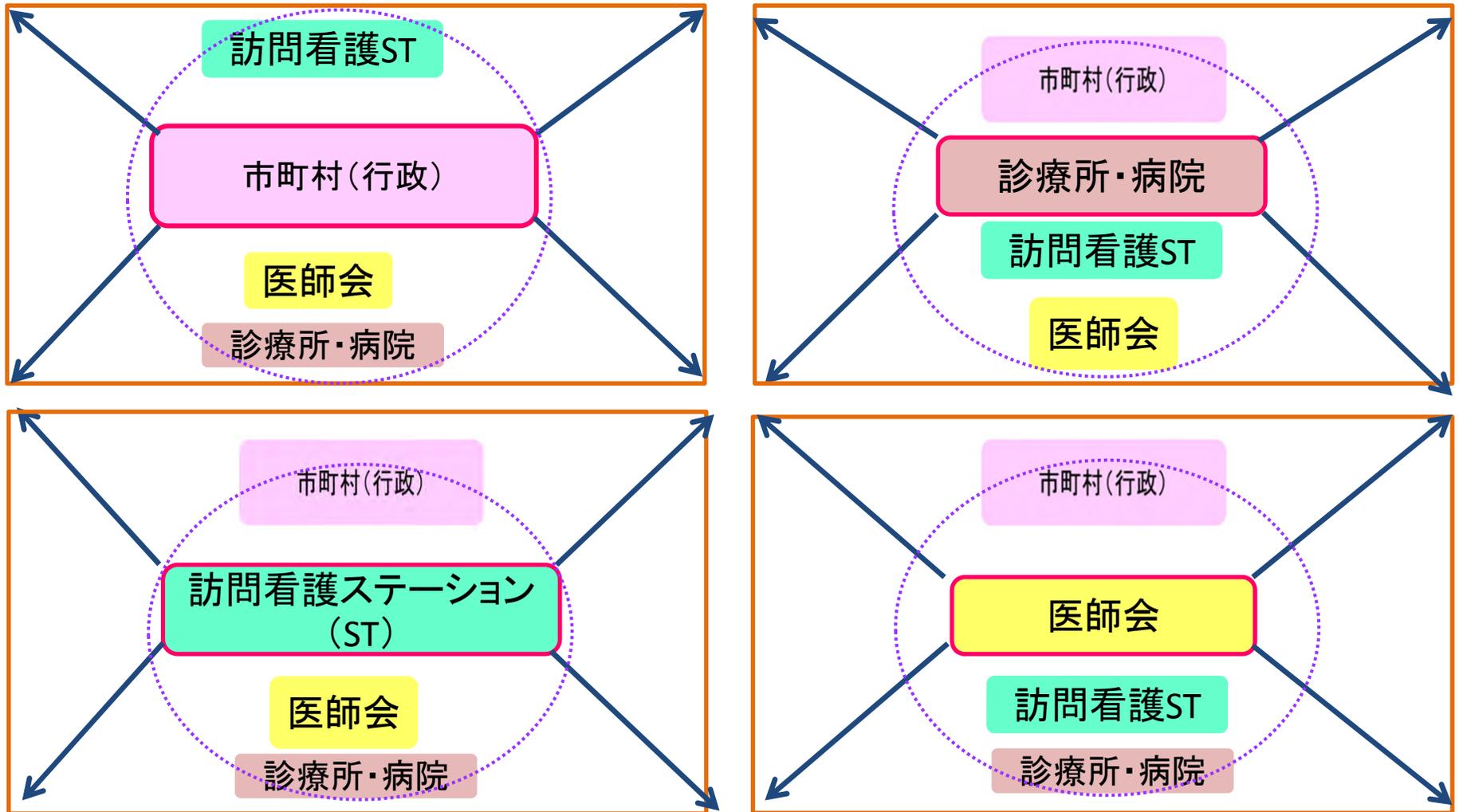
在宅医療連携拠点事業所数

平成24年度 105か所(一般枠54カ所、復興枠51カ所)

	平成24年度	平成23年度
薬局	1カ所	
訪問看護ステーション	9カ所	← 2カ所
看護協会	1カ所	
歯科医師会	1カ所	
医師会	13カ所	← 1カ所
行政	13カ所	← 1カ所
地域包括支援センター	1カ所	
病院	34カ所	← 3カ所
診療所	29カ所	← 3カ所
医療系を中心とした複合施設	3カ所	

在宅医療連携拠点の事業体別に見た 連携体制の展開

各●●市町村内



...活動(連携、働きかけ)の方向性

 ...活動(連携、働きかけ)の主軸

 ...協働の輪